

「能登名所」

(作詞・藤平朝雄)

ハアー

能登の名所を甚句によめばヨ

ハアー

なぎさ千里浜 気多大社

音に聞こえた滝谷の

五重の塔は妙成寺

能登の金剛 能登富士を

越えて総持寺 大本山

輪島 塗師町 市が立つ

棚田千枚 白米の

沖に真つ赤な日が沈む

南無阿弥陀仏 なんまいだ

御陣乗太鼓の名舟過ぎ

平家揚羽の時国家

曾々木海岸 親知らず

西海浜は 粗塩田

半島の北は緑剛崎

はるか彼方は佐渡島

珠洲は杜氏の故郷で

技が自慢の酒造り

見附島から九十九湾

冬も静かな内浦は

真鱈 寒鱈 牡蠣の幸

わけて名所は和倉の湯

戦火の歴史を語るの

七尾古城に石動山

郷土が生んだ横綱は

阿武松関 輪島関

日下開山 世の誉れ

時は平成十五年

能登の大地に開かれた

緑の空港 能登空港

その半島に咲き誇る

能登のキリシマ 赤い花

日本一の 能登の花

千代に八千代にあかあかと

キリシマツツジはヨ

アー ドスコイ ドスコイ